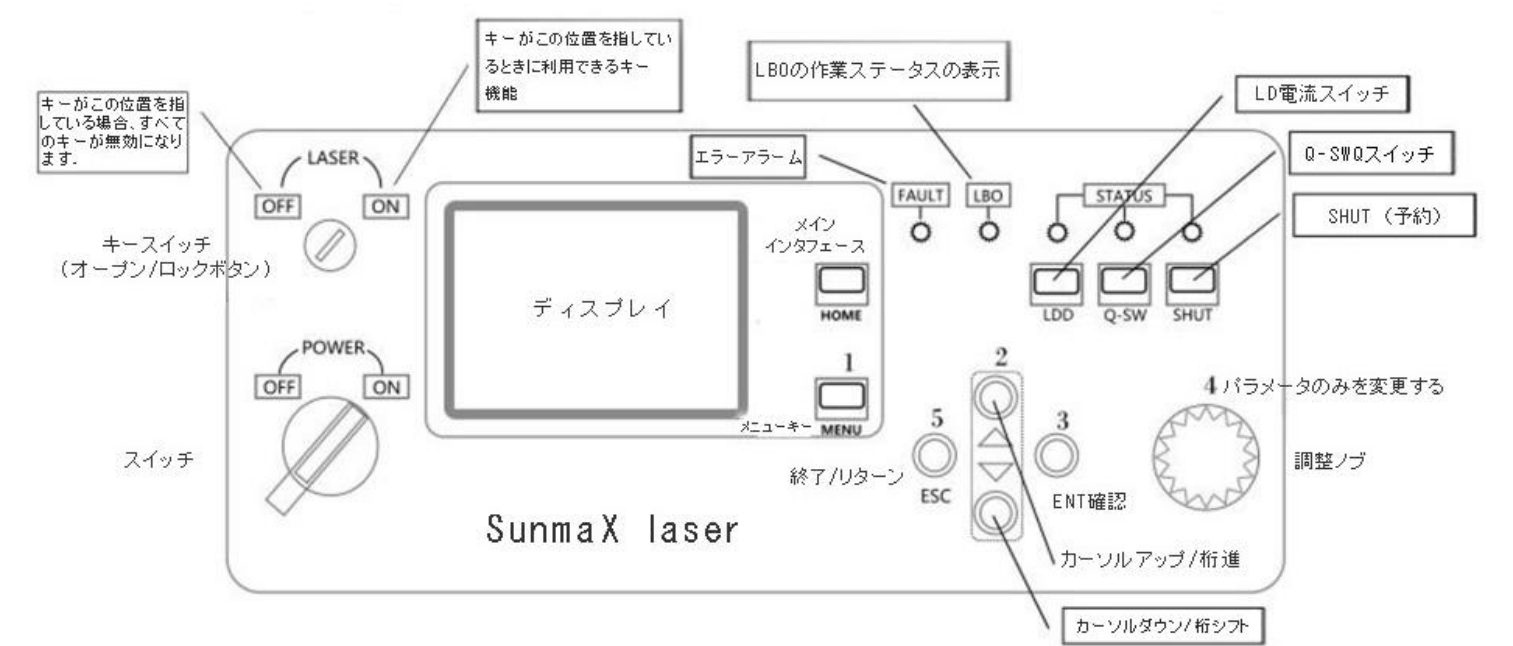


パネル機能の説明とプロセスの参照



起動プロセス :

最初に冷却装置を開き、30 秒後に電源スイッチをオンにし、1〜3 分待ちます。LBO が消えた後、LDD と Q - SW を押してください。電力が安定するまで 10〜30 分待ちます。

シャットダウンプロセス :

Q - SW と LDD を押して、LDD フローが 0 になるまで待ちます。次に、電源スイッチと冷却装置をオフにしてください。

電力規制 :

電力は周波数とパルス幅に関連しており、最大周波数は 30 または 40 kHz で、パルス幅に反比例します。例えば、40KHz では、最大電力のパルス幅は 1US、最小電力のパルス幅は 25 US です。20KHz では、最大電力パルス幅は 1us で、最小電力のパルス幅は 50 US です。パラメータは、内部または外部で制御できます。オプションは以下の通りです。

FPS	信号	: on
ゲート	入力	: ext
トリガー	モード	: ext
FPS	入力	: int
その他のパラ設定		

外部制御  
(ソフトウェア設定)

レーザーモード	: CW	
FPS	信号	: on
ゲート	入力	: int
トリガー	モード	: int
FPS	入力	: int
その他のパラ設定		

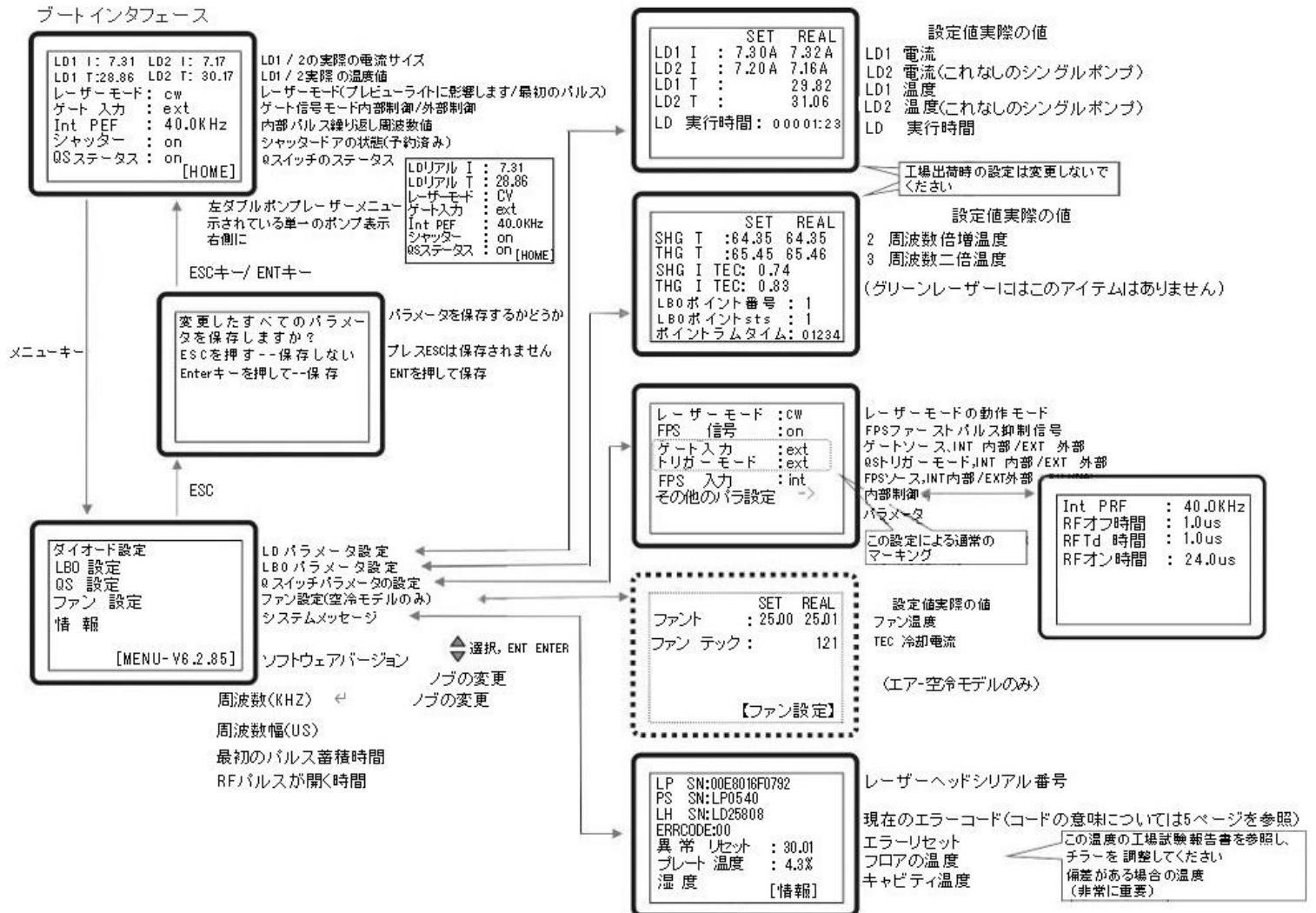
内部制御  
(内部制御パラメータの設定、そして電源を入れた後に直接光を取り出す)

パラメータフローを表示および変更 :

- 1、MENU を押します
- 2、押すを選択します。
- 3、ENT を押して入力します。パラメータは 2、3 を繰り返して変更します。
- 4、ノブを調整してパラメータを変更します。
- 5、ESC を押して 1 回終了し、保存するかどうかを選択します。

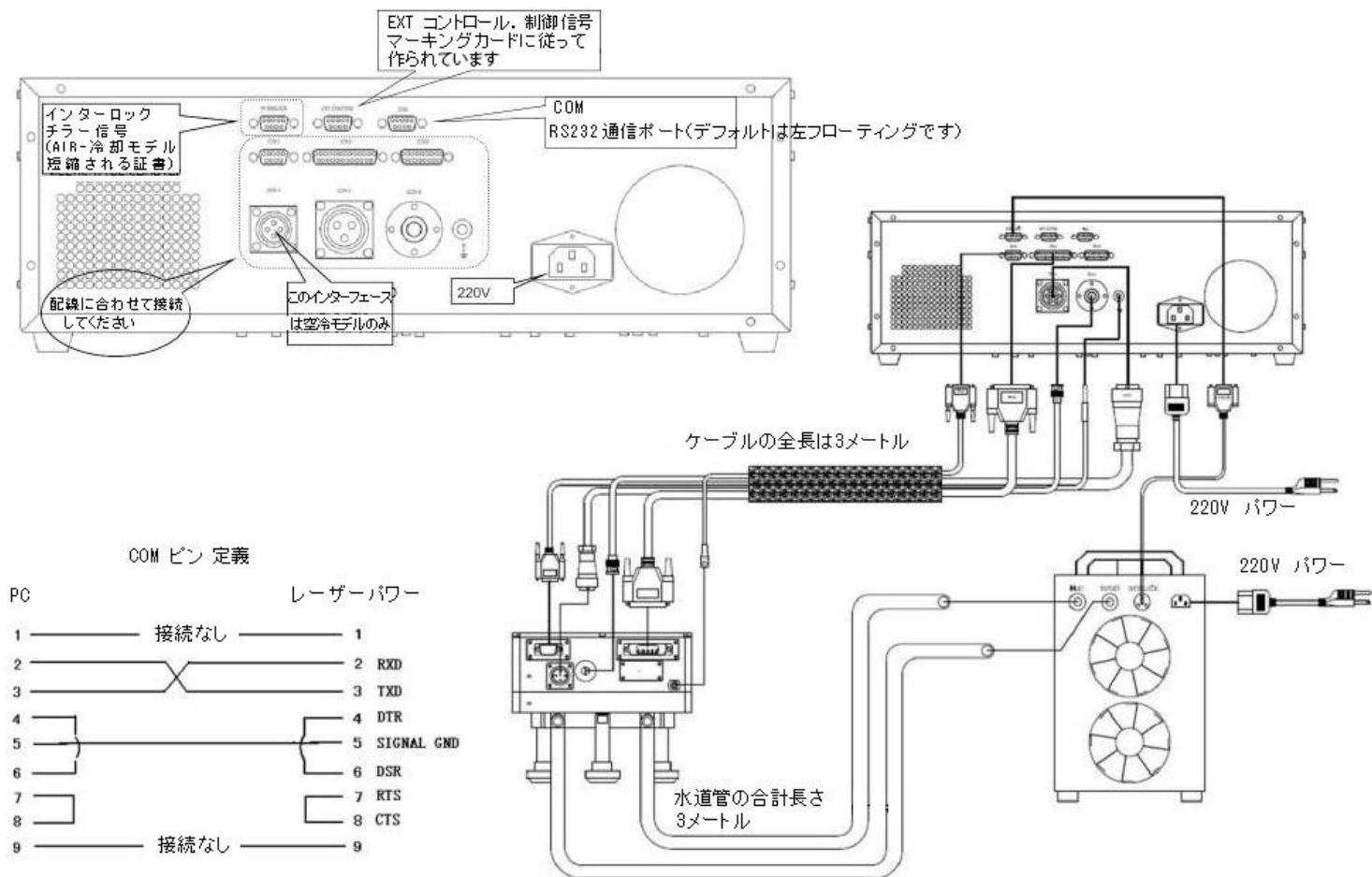
# メニューレベルアップ

※モデルにより、ソフトウェアのバージョンが異なります

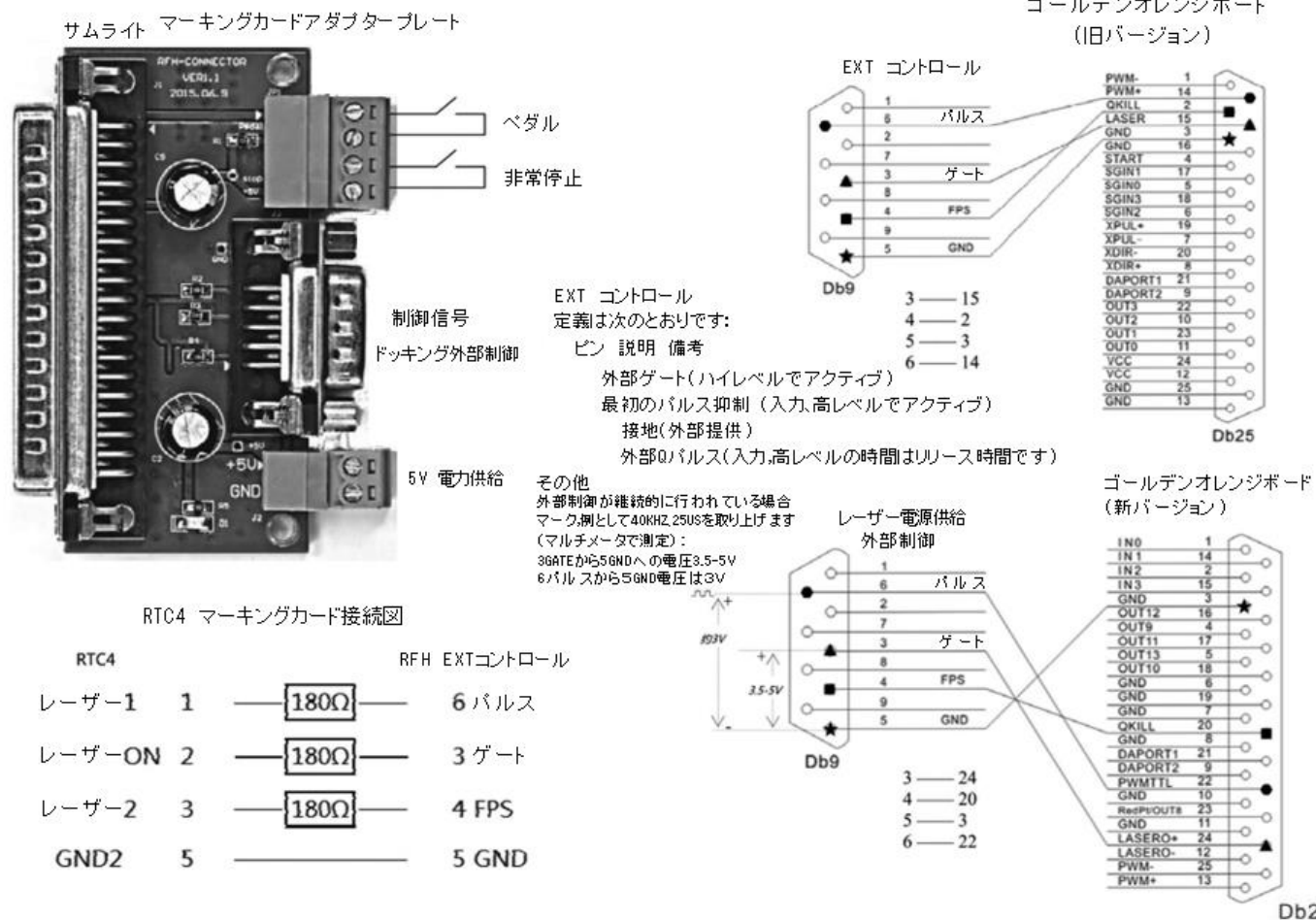


周波数 (KHZ) 周波数  
幅 (us) の 最初のパルス  
蓄積時間 RF パルスが開く時間

## 電気接続図

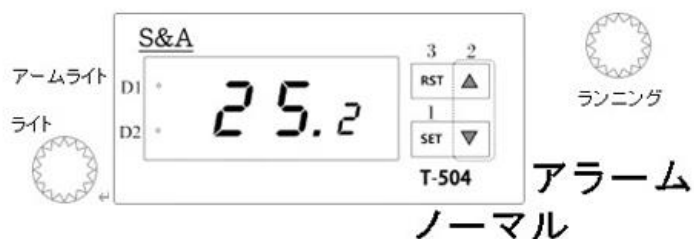


## 外部制御信号



# チラー温度調整

## レーザーエラーコード表



### チラー温度設定

- 1.SETボタンを押す(D1が点滅します)
2. 温度を調整する
3. **RST** 保存する

故障の原因	エラーコード	故障の原因	エラーコード
LD オーバー電流	01	インターロック保護	11
LD 過熱	02	制御接続が開いているときに警告する	12
LD TEC 過電流	03	ファンTECオープン回路保護	13
SHG 過熱	04	ファンTEC過熱保護	14
THG 過熱	05	LD2過電流保護	15
SHG ドライブオーバー電流	06	LD2過熱保護	16
THG ドライブオーバー電流	07	LD2 TEC 過電流保護	17
湿度保護	08	レベル 1 認定期限切れアラーム	18
ベースプレート温度保護	09	レベル 2 認定期限切れアラーム	19
水の保護	10		